

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	認知症の進行によりご自分の意志を言葉で伝えることが難しくなったり、ADLの低下により身体介助が必要となるご利用者が増えてきた。時間に追われご利用者の意志の確認を忘れてしまう場面も増えてきている。	ご本人の意志や気持ちを察した上での必要な支援を行うことが出来るようになる。	・会議などにご利用者の気持ちを察することができるワークを実施し、察する力を身につけていく ・支援を行う前に表情を確認したうえで、これから行う支援をわかりやすく説明してから支援を行う	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。